

わ
『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成 23年2月8日		
		作成部署	建設交通部道路管理課		
事業名	一般国道482号 地方道路交付金事業	地区名	京丹後市丹後町大山		
概算事業費	約3.5億円	事業期間	平成23年度～平成26年度		
事業概要	歩道設置 L=800m W=6.0(10.0)m				
目指すべき環境像	当該箇所は、集落を中心とした田園地帯に位置し、中学校・保育園・高校といった公共施設が立地している地域である。そのため、現状の自然環境を維持するとともに歩行者の安全性に配慮した歩行空間を整備する。				
関連する公共事業	なし				
評価項目		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主要な評価の視点</th> <th>選定要否</th> </tr> </thead> </table>					主要な評価の視点
主要な評価の視点	選定要否				
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO ₂ 排出量等)	<p>施工地は、山と田園に囲まれた自然豊かな箇所であるため、これらの自然環境を維持・保全が必要となる。</p>	<p>施工時・施工後において、濁水等の流出を防止し、生態系への影響を低減させる。</p> <p>擁壁等のコンクリート構造物は設置せずに盛土構造とし、法面は緑化する。また、法尻には畦をつくまり、法面と畦の間に側溝を設置し、水生動物の生息場所の確保を図る。</p>	4	
	地形・地質				
	物質循環(土砂移動)				
	野生生物・絶滅危惧種				
	生態系				○
	その他				
生活環境	ユニバーサルデザイン	<p>施工地は、小中高生の通学路となっているほか、保育園が近接しているが、歩道が設置されていないため、安全な歩行空間を確保する必要がある。</p>	<p>バリアフリー構造の歩道を設置し、誰もが安全に通行できる歩行空間を整備する。</p>	5	
	水環境・水循環				
	大気環境				
	騒音・振動	<p>施工地は、人家連担地域であるため、施工中に発生する騒音・振動を抑制する。</p>	<p>早朝や夜間の工事を極力避けるとともに、低振動低騒音の建設機械を使用する。</p>	3	
	土壌・地盤環境				
	廃棄物・リサイクル				
	化学物質・粉じん等				
	電磁波・電波・日照				
	その他				
地域個性・文化環境	景観	<p>現道周辺は、田園風景の広がる自然豊かな地域であるため、極力景観への影響を避ける。</p>	<p>盛土部を法面緑化することで、田園と山側の連続性を確保するとともに、現状から緑化面積を増やすことで豊かな田園風景の形成に寄与する。</p>	4	
	里山の保全				
	地域の文化資産				
	伝統的行祭事				
	地域住民との協働				
	その他				
外部評価					